

質問書回答29

件名) 長野自動車道 一本松トンネル(上り線)北補強工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	設計書(金抜) 番号: 42 03設計図3(トンネル施設工) 7/18 トンネル施設移設工 高圧A	「特-(4)トンネル施設移設工 高圧A」の数量は、設計書(金抜)では1,381mとなっています。一方、03設計図3(トンネル施設工) 7/18 数量明細表では、1,397mとなっています。設計書(金抜)の数量で、参考見積書を提出すればよいでしょうか。ご教示願います。	そのとおりお考えください。 なお、「特-(4)トンネル施設移設工 高圧A」の設計数量については03設計図3(トンネル施設工) 2/18に示す既設撤去数量としております。
2	特記仕様書 P. 60 26-4-2 種別 受方式支持金具A(設置)(昼夜)	「受方式支持金具」の材料の扱いについて、備考に記載がありませんが、購入材として考えればよろしいでしょうか。また、材料の単価は、該当する単価に含まれると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	そのとおりお考えください。
3	特記仕様書 P. 83 基面整正工 加熱アスファルト基層工B	「加熱アスファルト基層工B(t=10cm)」の材料について、26-14-2 種別では「26-3-5【19】2」に基層用アスファルト混合物に準ずるとあります。一方、26-14-4 材料では、「26-5-3」に基層用遮水性アスファルト混合物によるとあります。打換工、基面整正工、簡易舗装工で使用されるアスファルト基層材は同一であるという認識でよろしいでしょうか。ご教示願います。	そのとおりお考えください。
4	その他 設計図 39/57 特記仕様書 P85	39/57図中にある数量表の天端コンクリート配合について、C1-2と記載ありますが特記仕様書ではC1-1と記載されています。特記仕様書を正としてよろしいでしょうか。ご教示願います。	監査廊の天端コンクリートの配合はC1-1とお考えください。 上記については後日交付図書を訂正いたします。
5	トンネルインバート補強工 設計図 98/124~100/124	仮設円形水路・用排水構造物工図にある、仮設集水柵の数量表の合計数量と図中にある仮設集水柵の旗揚げ箇所数が異なります。施工数量に関しては設計図100/124にある数量表を正としてよろしいでしょうか。ご教示願います。	仮設円形水路・用排水構造物工図における仮設集水柵の数量は図中の旗揚げが正しいものとお考えください。 上記については後日交付図書を訂正いたします。